

インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎

TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

検査受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この度、下記検査項目につきまして試薬製造販売元より、試薬販売中止の急な連絡が入りました。理由は「原料抗体の枯渇により製造を終了するため」ということです。

これに伴い、下記日程にて検査受託を中止させて頂くこととなりましたのでご案内申し上げます。

急なご案内で大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

● 検査受託中止項目：

■ 尿中レジオネラ抗原

◆ 受託中止期日：平成 26 年 5 月 30 日（金）受付分まで

◆ 類似項目：レジオネラ LAMP（喀痰）

※ 詳細につきましては裏面をご参照ください

■ レジオネラ LAMP

◆ LAMP法の測定原理

LAMP法とは、Loop-Mediated Isothermal Amplification の略で、核酸増幅法の1つです。
6領域を認識する4種類のプライマーと鎖置換型 DNA 型ポリメラーゼを利用して、ターゲット DNA を増幅、反応副産物のピロリン酸マグネシウム(白色沈殿)の濁度をリアルタイムに測定することで、検体中の目的の微生物 DNA の有無を検出します。

◆ 特徴

レジオネラ属菌の 16S rRNA 遺伝子領域内に LAMP 法用のプライマーが設計されています。この遺伝子領域は、*Legionella pneumophila* の serogroup 11 種を含む 11 菌種 21 株のレジオネラ属菌では比較的保存されているが、非レジオネラ属菌とのホモロジー(相同性)は低い。そのため、LAMP 法で増幅することにより、極めて特異的にレジオネラ属菌を検出することができます。

◆ 他法との相関

□尿中抗原測定法と LAMP 法

<i>Legionella pneumophila</i>		LAMP 法		計
		(+)	(-)	
尿中抗原測定法	(+)	13	0	13
	(-)	8	114	122
計		21	114	135

陽性一致率: 100.0%

陰性一致率: 93.4%

全体一致率: 94.1%

(メーカーデータより)

□培養法と LAMP 法及び尿中抗原測定法

<i>Legionella pneumophila</i>		LAMP 法			尿中抗原測定法		
		(+)	(-)	計	(+)	(-)	計
培養法	(+)	21	1	22	13	9	22
	(-)	0	113	113	0	113	113
計		21	114	135	13	122	135

陽性一致率: 95.5%

陰性一致率: 100.0%

全体一致率: 99.3%

陽性一致率: 59.1%

陰性一致率: 100.0%

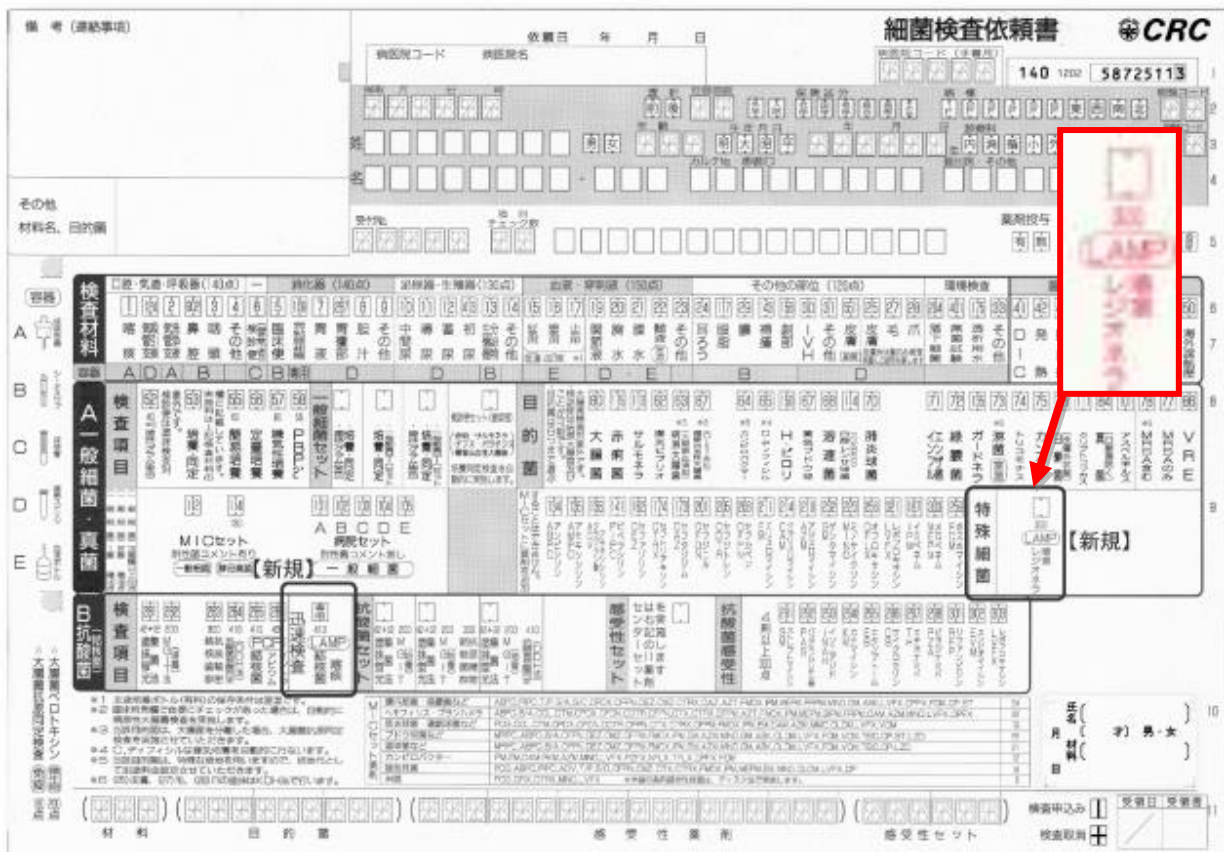
全体一致率: 93.3%

(メーカーデータより)

◆ 検査概要：

検査項目名	レジオネラ LAMP	図1 
採取容器	喀痰検体(単独検体) 右図1	
保存方法	冷蔵	
所要日数	3~7日	
検査方法	LAMP法	
参考基準値(単位)	(-)	
実施料 / 判断料	D023 5 レジオネラ核酸検出 292 点 微生物学的検査判断料 150 点	
備考	レジオネラLAMP法の <u>保険適用は喀痰検査のみ</u> となっております。	

ご依頼は細菌検査依頼書をご使用下さい。



ご不明な点は弊社担当までお申し付け下さい
以上